

学校名 所在地 電話番号 級 地	B 南国市立奈路小学校 〒783-0072 南国市奈路 721 088-862-0161 なし	校長名 編成 学級数 職員数 児童数	坂本 恒夫 単式 2、複式 2、特支 1 5 8 30
公開授業	一校時 1年(単式)【国語】 2年(単式)【国語】 3・4年(複式)【国語】 5・6年(複式)【国語】	二校時	奈路小学校 3・4年(複式) 白木谷小学校 3・4年(複式) 2校合同授業【道徳】
研究主題 ～副主題～	つながり合い、学び合う授業をめざして ～言語活動の充実を通して、考えを深め広げる児童の育成～		
全へき連研究 課題との関連	(③) (⑥)		
研究内容	<p>○仮説 1 児童に身に付けさせたい力とゴールを明確にした言語活動を充実することによって、主体的に学ぶ子どもが育つであろう。 [視点] •児童につけたい力の明確化 •出口をイメージさせる单元計画 •課題を明示し、見通しを持たせる学習指導</p> <p>○仮説 2 教科リーダーを中心に話し合う力を育成し、子どもどうしをつなぐことができれば、協力し合い、高め合う子どもが育つであろう。 [視点] •手引きを活用した教科リーダーの育成 •話し合い活動の充実 •子どもどうしをつなぐ教師の授業力</p>		
学校・地域 の紹介	<p>○本校のある南国市は、高知市の東側に隣接した県中央部の街である。香長平野を有し、農業地帯であると同時に、南部海岸線には高知龍馬空港、北部には高知自動車道南国 IC があり、幹線道路網の整備により、企業の進出実績も増えてきた。奈路は車で空港から 30 分、南国 IC から 10 分の距離の四国山地麓の山間に位置する地域である。</p> <p>○本校は、明治 5 年創設の長い歴史を持つ学校で、地域の学校への関心は高く、常に学校と地域が協同して歴史を刻んできた。「地域あっての学校、学校あっての地域」は、現在も地域全体の合言葉になっている。このコンセプトを活かして、児童減少の課題に対応するため、平成 12 年度より小規模特認校制度を導入した。現在、地元を含め、南国市内全域から児童が通学している。また、平成 17 年度からは、南国市指定コミュニティスクールとして、「元気な学校」「元気な地域」づくりに取り組んでいる。そして、昨年度は、児童の課外での学習活動を支援している放課後子ども教室がその功績を認められ、「地域学校協働活動」での文部科学大臣賞の表彰を受けた。</p> <p>○平成 27・28 年度は、実践的防災教育推進校指定、そして、平成 28・29 年度は、小規模・複式校未来づくり推進校に指定され、少人数・複式教育を研究し、授業公開や取組等の発表を行っている。</p>		